

腫瘍マーカー検査

血液検査です。いつでも追加できます！

●腫瘍マーカーセット

4,950円

⇒

4,620円

男性セット

PSA

前立腺がん

SCC

肺がん

AFP

肝臓がん

女性セット

CA125

卵巣がん

SCC

肺がん

AFP

肝臓がん

330円お得♪

●腫瘍マーカー

1項目 **1,650円**

	項目	特徴
がん全般	CEA	大腸がんなどの消化器のがんをはじめ、肺、卵巣、乳がんなどで高値になります。 *喫煙や炎症性疾患、肝硬変、糖尿病で高値なることもあります。
卵巣がん	CA125	主に卵巣がんで高値になります。 *その他、子宮体がんや膵臓、胃、大腸などでも高値になることがあります。 *子宮内膜症、月経、妊婦、肝硬変、膵炎などの良性の疾患でも上昇します。
前立腺がん	PSA	前立腺がんで高値になります。 *その他、前立腺肥大症、前立腺炎でも上昇する時があります。
消化器がん	CA19-9	膵臓がんをはじめ、胆道、胃、大腸がんなど、主に消化器のがんで高値になります。
肝臓がん	AFP	肝臓に特異的なマーカーで原発性肝細胞がんで高値になります。 *肝硬変、肝炎などの肝臓の良性の疾患でも高値になります。 *その他、妊婦、その他のがんでも高値を示すことがあります。
	PIVKA-II	肝臓に特異的なマーカーでAFPと併用して測定することで肝がんの発見において効果が上がります。
肺がん	CYFRA	主に肺の扁平上皮がんで高値になります。
	proGRP	主に肺の小細胞がんで高値になります。
	SCC	主に肺がんで高値になります。 *その他では食道、子宮頸部の扁平上皮がんで高値になります。 *皮膚の病気でも高値になることもあります。
	SLX	主に肺がんで高値になります。偽陽性が少ないとされています。

お申し込みは 広島共立病院健診センター

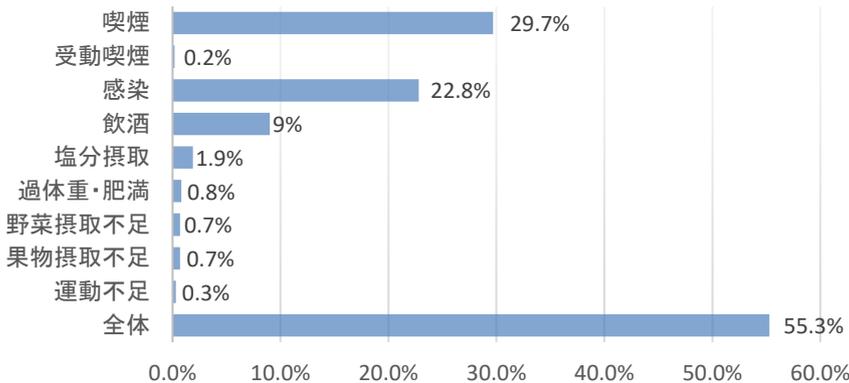
電話 082-879-1223

月～金 8:30～17:00

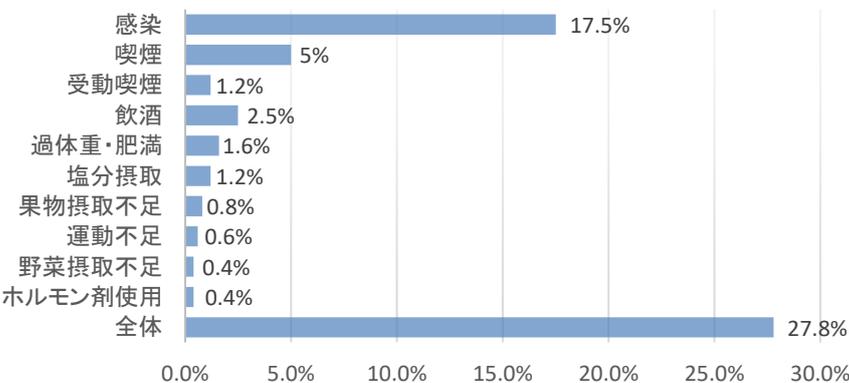
第1.3.5土曜日 8:30～12:30

「日本人におけるガンの発生要因」と予防法

日本人のガンの要因(男性)

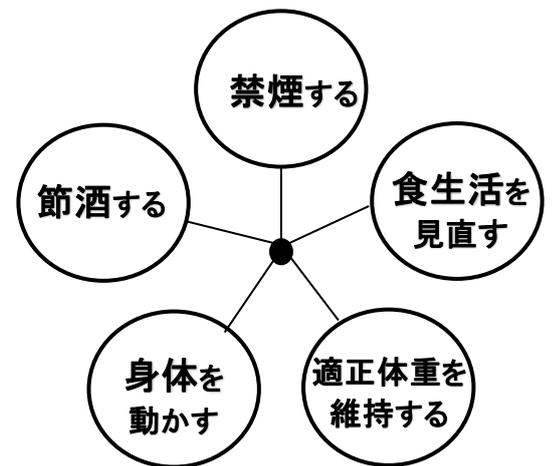


日本人のガンの要因(女性)



日本人のためのガン予防法

5つの健康習慣を実践することで
ガンになるリスクが低くなります



※感染の内容はB型・C型肝炎ウイルスによる肝ガン、ヒトパピローマウイルスによる子宮ガン、ピロリによる胃ガンなど

5つの健康習慣の実践

①禁煙する(たばこは吸わない。他人のたばこの煙を避ける。)

たばこを吸う人は吸わない人に比べて、ガンになるリスクが約1.5倍高まることが分かっています
また、受動喫煙でも肺ガン(特に腺ガンタイプ)や乳ガンのリスクは高くなります。

②節酒する

毎日飲む人は以下のいずれかの量までにとどめましょう。
飲酒量の目安(1日あたり純エタノール量換算で23g程度)

- ・日本酒…1合
- ・ビール大瓶(633ml)…1本
- ・ウイスキー、ブランデー…ダブル1杯
- ・焼酎、泡盛…原液で1合の2/3
- ・ワイン…ボトル1/3程度

③食生活を見直す

塩分を抑え、野菜と果物を食べ、熱い飲み物や食べ物は少し冷ましてから摂るという3つのポイントを守ることで、日本人に多い胃がんのリスクや、食道がん、食道炎のリスクが低くなります。

④身体を動かす

厚生労働省は、「健康づくりのための身体活動基準2013」の中で、18歳から64歳の人々の身体活動について、“歩行またはそれと同等以上の強度の身体活動を毎日60分行うこと”、それに加え、“息がはずみ、汗をかく程度の運動を毎週60分程度行うこと”を推奨しています。同様に、65歳以上の高齢者については、“強度を問わず、身体活動を毎日40分行うこと”を推奨していますので、目安の1つとして下さい。

⑤適正体重を維持する

男女とも、がんを含むすべての原因による死亡リスクは、太りすぎでも痩せすぎでも高くなります。健康全体のことを考えると、男性はBMI値21~27、女性は21~25の範囲になるように体重を管理するのがよいようです。

いつでも

血液で追加検査ができます

●ABC検診(胃がんリスク検診)

組合員**3,300円**

非組合員**4,400円**

胃がんのリスクとなる胃の萎縮の程度や、ピロリ菌感染の有無を測定し、危険度によってABCDEの5郡に分けて判定します。

◆こんな方におすすめ！

胃がんは気になるけど、胃バリウム検査や胃カメラ検査を受けることに抵抗がある方

◆以下に該当する方は、ABC検診ではなく胃カメラによる経過観察をお受けください。

- ①食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方
- ②胃切除後の方
- ③腎不全の方
- ④ピロリ菌除菌治療後の方

●特定健診に+血液セット

2,200円

※組合員Bコース、ドックコースには含まれている項目があるためセット追加はできません。

- 肝機能 → ALP・コリンエステラーゼ・LD・総ビリルビン・A/G比・アルブミン・総蛋白
- すい臓 → アミラーゼ
- 腎機能 → 尿素窒素
- 脂質 → 総コレステロール

●アレルギー検査

1セット5項目 4,620円

原因アレルゲンは簡単な血液検査で調べることができます。

アレルゲンを特定することは症状の早期改善に役立つだけでなく、治療する上でも重要です。

- Aセット室内系 「ハウスダスト・ダニ・カビ・ネコ皮膚・イヌ皮膚」
- Bセット春・花粉系 「スギ・ヒノキ・ハンノキ・ハルガヤ・マツ」
- Cセット秋・花粉系 「ブタクサ・ヨモギ・イネ・カナムグラ・オオブタクサ」
- Dセット食物系 「卵白・ミルク・小麦・大豆・ピーナッツ」
- Eセット穀物系 「小麦・トウモロコシ・米・ゴマ・そば」

お申し込みは 広島共立病院健診センター
電話 082-879-1223
月～金 8:30～17:00
第1.3.5土曜日 8:30～12:30